

明石市立錦城中学校

第 122 号

平成 30 (2018) 年 11月6日 (火)

第73回生

学年通信

生徒会長選挙に 12 月6日、 動き出し

ました。いよいよ現在の生徒会執行部 ら生徒会長選挙についての説明があり た。誰か任せにせず、自分達の問題と 部を動かしていく時が近づいてきまし の皆さんも引退。私たちが生徒会執行 生徒会についての説明。 して、しっかりとらえてほしいと思い 昨日、生徒会執行部の 副会長か 会長から

生徒会長のお話

皆

真剣に聞いてました

生徒副会長のお話

全校集会でした。 1月2日も

りました。 めストップあかし』の報告が印象に残 話がありましたが、私は何より『いじ 生徒会執行部の皆さんからいろいろな 11月2日も全校集会がありました。

きした。

中学校の児童会、生徒会の代表が代表 に決められた『いじめストップあかし、 いの様子を 話し合いを行っています。その話し合 めのない明石』をつくっていくために が集まり、『いじめのない学校』『いじ しども宣言を 毎年、夏休みに明石市内の小学校、 会長が報告し、その時 副会長が全校生徒

に紹介してくれました。

みんなでいじめをなくすことを目指し、 私たちは、楽しい学校生活を送るため、 次のことを宣言します。 『いじめストップあかし』

- みんなが助け合い相談できるクラ
- 見て見ぬふりをせず、 スをつくります。 歩踏み出
- 相談します。 す勇気を持ちます。 一人で考えずに、信頼できる人に
- 相手の気持ち、考えを大切にし、
- 言葉を選びます。
- 使いません。 便利なものを人を困らせることに
- を持ちます。 間違ったことを許さない強い意志

考え続けます。 一人一人がいじめについて真剣に

中学校として、皆でクラスメイトのい いところを見つけ、認め合って、明る の迫力に圧倒されました。そして錦城 志が感じられました。聞いていて、そ い錦城中学校を目指しましょう。 本気でこの宣言を守ろうとする強い意 大きな声で堂々と話す副会長の声には

73回生もこの意志を引き継いでいきと、呼びかけていました。 たいですね。





全校生で 「いじめストップあかし こども宣言』

を復唱しました。

りとした格差があった。技術的な面(合 す。もう少しだけでもレベルアップし 年生としてもどうなのかと思ってしま かもうまくできた。ただ、これでは2 もが3年生は立派に出来ていた。 今回 唱)もそうだが、盛り上がり(吹奏楽 ように頑張りたい。 1年生よりは (去年) 取り組みも何も も)気持ち、取り組む姿勢、そのどれ て来年こそ本番に最高の演奏ができる やっぱり2年生と3年生でははっき

団結力だと思います。1回目の体育館 番も成功したと思います。今後は1回 力したけど、文化発表会は学年で協力 目でできるようにするのと、来年は自 練習は私語が多く、失敗してしまいま したが、日に日に良くなっていき、本 して良い物をつくりあげていくので、 分達が後輩を引っ張っていけるように たいと思います 学んだことは体育大会はクラスで協

今の3年生を超えられるように頑張り とを再度、改めて感じました。来年は にいと思いました。 最初から真剣にやるといいというこ

文化発表会のまとめより2

うになったのは、成功させるという心 程もリズムもしっかり合わせられるよ

学んだことは、3年生のように、音

を一つにしていたからできたので、ズ

レてしまったのが途中で少し心が乱れ

てしまったからだなと思った。今年も

練習の時の方が良かったと思うので、

で最高の結果を残せるようにしたい! 来年は、

緊張もほぐれて

歌えて、

本番